

DLPプロジェクターをリードするオプトマ



Optoma本社

オプトマの前身、コアエレクトロニクス社は世界で初めて10ポンド(4.5kg)を切るDLPプロジェクターの開発に成功するなど、早くからDLPプロジェクターに注力し、業務用・民生用を問わず、世界の主要なメーカーにOEM提供もしている、世界有数のトップメーカーです。オプトマ社は2002年、自社の世界戦略ブランド確立のために独立創業しました。

以来、オプトマは、USA、カナダ、メキシコ、イギリス、フランスなどで、DLPプロジェクターをリードするブランドとして、躍進してきました。

オプトマのプロジェクターは、DLPチップの持つ優れた特長を余すところ無く生かし、更にユーザーの要求を満たすオプトマ独自の技術を投入しています。2005

年に発売されたDV10は、オールインワンプロジェクターとして、アメリカのCES(全米家電協会主催コンベンション)で最も進んだデザインのプロジェクターという評価を受けました。PK101は世界最小・最軽量のポケットプロジェクターとして、新しいカテゴリーを築いています。

現在では、多くのディストリビュータ様、ディーラー様を始め、専門店様や個人ユースなど、ビジネスシーンからホームシアターまで、大型画面にクオリティを求める人々に信頼を得ているプロジェクターです。日本では2005年オーエスグループが日本国内販売契約を結び、(株)オーエス、(株)オーエスプラスeがお届けしています。

日本におけるOptomaプロジェクターのサポート

過去、日本市場で販売されたOptoma製品につきましては、**オーエスグループ(株式会社オーエス、株式会社オーエスプラスe)**がサポートいたします。

- 保証期間を経過したものにつきましては、有償修理となります。
- 保証期間中でも保証書が無い、あるいは紛失した場合には、有償修理となります。
- 海外でお求めになりました製品につきましては、サポート対象外となります。
- リアプロジェクションテレビにつきましては、サポート対象外となります。
- サポートにあたりましては、お求めの販売店、シリアルナンバーをお知らせください。
- 製品によりましては、補修部品のお取り寄せ期間をいただきますのでご了承ください。
- 製品によりましては補修部品が無く、サポートできない場合がございますがご了承ください。

●仕様・外観は予告なく変更する場合があります。●カタログの色は実際の色とは印刷の関係で、多少異なります。●ランプはその性質上、使用状況や環境などで寿命に大きな差があります。●カタログ値は保証値ではありません。●DLP™、DMD™はテキサスインスツルメンツ社の登録商標です。●SVGA、XGA、WXGA™はIBMcorp.の登録商標です。●記載されているその他商品名、社名はそれぞれ各社の商標、または登録商標です。